

IV 資料

まず、あなた自身についてお聞きします。あてはまる項目に○をつけてください。

- (1) 性別 ①男 ②女
(2) 年代 ①～20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代～
(3) 職業 ①公務員 ②会社員・団体職員 ③教諭 ④自営業
⑤自由業 ⑥パート・アルバイト ⑦主婦 ⑧無職(前職:)

I. 放課後子どもプランとの関わり方についてお聞きします。

(1) ご自身が現在携わっている活動1つに○をつけてください。

- ① 放課後キッズクラブ ② はまっ子ふれあいスクール
③ すくすくスクール ④ 放課後児童クラブ(学童保育)
⑤ その他()

(2) 現在の立場についてお聞きします。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- ① クラブマネージャー ② サブマネージャー
③ プレイングパートナー ④ サポーター
⑤ チーフパートナー ⑥ アシスタントパートナー
⑦ 主任常勤指導員 ⑧ 常勤指導員
⑨ 補助指導員 ⑩ 無償ボランティア
⑪ その他()

(3) 活動への参加の頻度についてお聞きします。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- ① 1週間に5日以上 ② 1月に1～3回
③ 1週間に2～4日 ④ 長期の休みのみ
⑤ 1週間に1日 ⑥ 特別なイベント時のみ
⑦ その他()

(4) 主な活動場所についてお聞きします。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- ① 小・中学校 ② 児童館・児童センター
③ 公民館 ④ 地域の施設(地区センター・集会所)
⑤ 地域のスポーツ施設 ⑥ 保育所・幼稚園
⑦ 生涯学習センター ⑧ 民間施設
⑨ その他()

(5) 主な活動形態についてお聞きします。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 屋外での自由あそび
② 室内での自由あそび
③ 講師を招いての企画
④ スタッフによる企画
⑤ その他()

(6) 教室における、あなたの主な役割についてお聞きします。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 子どもと一緒に遊ぶ・活動の指導をする
② 子どもの活動の企画・実施
③ 子どもの遊び場の提供
④ 子どもの健康管理・安全確保
⑤ 子どもの出欠席簿の記録作成
⑥ 連絡帳等の記録作成
⑦ 事業計画の作成
⑧ おやつ等の準備・提供
⑨ 備品等の管理
⑩ 学校や家庭への連絡
⑪ 学習会・研修会への参加
⑫ 地域への対応・行政との連絡
⑬ その他()

(7) 教室の主な活動分野についてお聞きします。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 自由遊び
② めんこやこまなどの昔遊び
③ 年中行事
④ 工作
⑤ 科学実験
⑥ そろばん
⑦ 自然体験
⑧ 清掃活動
⑨ お菓子作りなどの調理体験
⑩ その他()

(8) 給与・謝金についてお聞きします。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- ① 支給されている
② 内容によって支給されている
③ 支給されていない

II. 現在の放課後活動以前に経験したボランティア活動やお考え方についてお聞きします。

(1) あなたは以下の地域の活動で参加したことがありますか。あるものすべてに○をつけてください。

- ① 学校での授業支援
- ② 学校での部活動の指導
- ③ 地域の子ども会の世話役
- ④ PTA役員・委員
- ⑤ 少年野球やサッカーなどのコーチ
- ⑥ 防犯パトロール(子どもの登下校時の安全確保も含む)
- ⑦ 自治会の役員
- ⑧ 民生児童厚生員
- ⑨ 消防団
- ⑩ 読み聞かせのボランティア
- ⑪ 公民館や生涯学習センターでのボランティア
- ⑫ 図書館や美術館でのボランティア
- ⑬ 災害派遣ボランティア
- ⑭ 福祉ボランティア
- ⑮ 地域美化ボランティア
- ⑯ 全くしたことがない ⇒次ページの(2)へお進みください。
- ⑰ その他()

上記質問(1)で、①～⑮に回答した方にお聞きします。

(SQ-1) その中で、あなたが一番熱心に取り組んだ活動はどれですか。上記質問(1)の番号で1つお答えください。

()

(SQ-2) そのボランティア活動にどの程度参加していましたか。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|--------------|
| ① 1週間に5日以上 | ② 1週間に2～4日 |
| ③ 1週間に1日 | ④ ひと月に1～3回 |
| ⑤ 長期の休みのみ | ⑥ 特別なイベント時のみ |

(SQ-3) そのボランティア活動にどのくらいの期間参加していましたか。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| ① 単発・1週間以内 | ② 1ヶ月ほど |
| ③ 2ヶ月～半年ほど | ④ 半年～1年ほど |
| ⑤ 1年～5年ほど | ⑥ 5年以上 |

(SQ-4) その活動に参加した理由で、あてはまる理由すべてに○をつけてください。

- ① 地域に貢献したいから。
- ② 活動内容が楽しそうだったから。
- ③ 家族が取り組んでいるから。
- ④ 地域の方が取り組んでいるから。
- ⑤ 自治会などで持ち回り(義務)だから。
- ⑥ 自分の経験が必要とされていたから。
- ⑦ 自分の趣味が生かせるから。
- ⑧ 自分の職場での経験や能力が生かせるから。
- ⑨ 人生において生きがいになりそうだから。
- ⑩ 子どもや孫のためになるから。
- ⑪ 必要に迫られたから。
- ⑫ その他()

(2) 上記質問(1)で、⑯と回答した方にお聞きします。

参加しなかった理由として、あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 金銭的に余裕がなかったから。
- ② 体力的に余裕がなかったから。
- ③ 時間的に余裕がなかったから。
- ④ 家族の理解が得られなかったから。
- ⑤ 職場の理解が得られなかったから。
- ⑥ ボランティアをする時間を、自分の時間に充てたかったから。
- ⑦ ボランティアをする時間を、仕事の時間に充てたかったから。
- ⑧ ボランティアをすることに、価値を見いだせなかったから。
- ⑨ ボランティアで活かせる能力がなかったから。
- ⑩ 活動に参加するための方法がわからなかったから。
- ⑪ どんな活動があるのかわからなかったから。
- ⑫ 人間関係がわずらわしいと感じたから。
- ⑬ その他()

(3) 全ての方にお聞きします。ボランティアに参加していない人は、どうしたら参加するようになると思いますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 金銭的な報酬が得られれば。
- ② 体力的に余裕があれば。
- ③ 時間的に余裕があれば。
- ④ ボランティアの内容に関する情報があれば。
- ⑤ 社会的評価が得られれば。
- ⑥ 職場の理解があれば。
- ⑦ 家族の理解があれば。
- ⑧ 過度の負担なく参加できたら。
- ⑨ 定期的ではなく、好きな時に参加できたら。
- ⑩ ボランティアに関する研修や講座の開催があれば。
- ⑪ 自分ができると求められていることが合致したら。
- ⑫ ボランティアで活かせる能力が身につけられたら。
- ⑬ ボランティア休暇制度など整備ができたら。
- ⑭ ボランティアに関する情報提供があれば。
- ⑮ 何があっても参加する気にはならない。
- ⑯ その他()

Ⅲ. 放課後子どもプランに対する考え方や課題についてお聞きします。

(1)これまで指導員として研修を受講したことはありますか。あてはまる項目1つに○をつけてください。

- ① 受講したことがある
- ② 研修はあるが、受講はしていない
- ③ 研修がないため受講していない

(2)研修を受講された方だけにお聞きします。受講された研修について、役立ったものはありますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論
- ② 放課後子どもプランでの連携方策
- ③ 放課後子どもプランの取り組み事例の紹介
- ④ 地域の子どもや子育てを取り巻く現状について
- ⑤ 育児・保育に関する知識・技法について
- ⑥ 子どもの発達や子どもの心理について
- ⑦ 子どもとのコミュニケーションについて
- ⑧ 特別支援に関する知識・技法について
- ⑨ 子どもの遊びや体験活動の手法について
- ⑩ 体験活動のフィールドや受入施設等の紹介
- ⑪ ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策
- ⑫ 活動プログラムの企画・実施方策について
- ⑬ 子どもの安全管理と防犯などの安全対策について
- ⑭ ケガや事故に対する応急処置や初動対応について
- ⑮ パソコンの基本的な操作方法などについて
- ⑯ 広報・プレゼンテーションに関する技法について
- ⑰ その他()

ここからは全ての方にお聞きします。

(3)あれば受講してみたい研修はありますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論
- ② 放課後子どもプランでの連携方策
- ③ 放課後子どもプランの取り組み事例の紹介
- ④ 地域の子どもや子育てを取り巻く現状について
- ⑤ 育児・保育に関する知識・技法について
- ⑥ 子どもの発達や子どもの心理について
- ⑦ 子どもとのコミュニケーションについて
- ⑧ 特別支援に関する知識・技法について
- ⑨ 子どもの遊びや体験活動の手法について
- ⑩ 体験活動のフィールドや受入施設等の紹介
- ⑪ ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策
- ⑫ 活動プログラムの企画・実施方策について
- ⑬ 子どもの安全管理と防犯などの安全対策について
- ⑭ ケガや事故に対する応急処置や初動対応について
- ⑮ パソコンの基本的な操作方法などについて
- ⑯ 広報・プレゼンテーションに関する技法について
- ⑰ その他()

(4)活動を通して、ご自身の変化はありましたか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 地域において色々な子どもに声をかけたり、交流を持ったりするようになった
- ② 地域の人と挨拶を交わしたり、よく話したりするようになった
- ③ 保護者と挨拶を交わしたり、かかわりを持ったりするようになった
- ④ 学校の関係者とかかわりを持つようになった
- ⑤ 地域の様々な問題について地域の人と話し合ったりするようになった
- ⑥ 地域の子どもに対する意識や関心が高くなった
- ⑦ 子どもの居場所づくりに関する各地の取り組みに対して意識・関心が高くなった
- ⑧ 地域の団体・組織の活動に以前より積極的に参加するようになった
- ⑨ 地域の学校や子どもの集まる施設について意識・関心が高くなった
- ⑩ その他()

(5)活動において、何か問題点はありますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① コーディネーターと指導者等との役割分担
- ② 学校との連携や教員との連絡調整
- ③ 学校行事との調整
- ④ 市区町村教育委員会等との連絡調整
- ⑤ 関係団体との連携や講師の確保
- ⑥ 安全管理員等の確保
- ⑦ 安全管理員等の登録・管理・適正な配置
- ⑧ 指導員相互の連絡調整
- ⑨ 子どもが参加しやすい企画の立案
- ⑩ 企画を実施する際の調整
- ⑪ 子ども保護者への参加の呼びかけ
- ⑫ 保護者からの要望等への対応
- ⑬ その他()

(6)今後活動を推進していく上で、行政への要望などはありますか。

あてはまる項目すべてに○をつけてください。

- ① 指導員間の情報交換の場作り
- ② コーディネーターとなる人材の確保
- ③ 指導員・ボランティアの人材の確保
- ④ 子どもニーズに合った実施内容への改良
- ⑤ 研修の充実と資質向上
- ⑥ 指導者間での連携強化
- ⑦ 関係機関や支援団体との連携強化
- ⑧ 保護者との理解・協力ができるような仕組みづくり
- ⑨ 予算の充実
- ⑩ 地域施設の積極的な開放
- ⑪ その他()

単純集計

※便宜的に調査票とは項目の並びを変えている設問があります。

属性

性別		(%)
1	男性	26.5
2	女性	73.5

年代		(%)
1	～20代	2.0
2	30代	5.1
3	40代	29.6
4	50代	30.3
5	60代	25.8
6	70代～	6.6

職業		(%)
1	公務員	5.0
2	会社員・団体職員	18.7
3	教諭	1.0
4	自営業	3.1
5	自由業	1.0
6	パート・アルバイト	12.6
7	主婦	36.1
8	無職	12.1

I. 放課後子どもプランとの関わり方について

1 現在携わっている活動		(%)
1	すくすくスクール	23.7
2	はまっ子ふれあいスクール	64.6
3	放課後キッズクラブ	11.4
4	放課後児童クラブ	0.2
5	その他	0.0

2 現在の立場		(%)
1	クラブマネージャー	0.3
2	サブマネージャー	0.3
3	プレイングパートナー	0.2
4	サポーター	6.3
5	チーフパートナー	32.8
6	アシスタントパートナー	32.8
7	主任常勤指導員	6.1
8	常勤指導員	1.5
9	補助指導員	3.1
10	無償ボランティア	15.4
11	その他	0.8

3 活動の頻度		(%)
1	1週間に5日以上	40.7
2	1週間に2～4	36.1
3	1週間に1日	5.0
4	1ヶ月に1～3回	8.8
5	長期の休みのみ	0.2
6	特別なイベント時のみ	7.0
7	その他	1.2

4 活動場所		(%)
1	小・中学校	96.9
2	地域の施設(地区センター・集会所)	0.7
3	民間施設	0.3
4	その他	0.3
5	児童館・児童センター	0.0
6	公民館	0.0
7	地域のスポーツ施設	0.0
8	保育所・幼稚園	0.0
9	生涯学習センター	0.0

5 活動形態(複数回答)		(%)
1	屋内での自由遊び	85.5
2	屋外での自由遊び	81.0
3	スタッフによる企画	74.5
4	講師を招いての企画	54.8
5	その他	8.3

6 教室における役割(複数回答)		(%)
1	子どもと一緒に遊ぶ・活動の指導をする	88.4
2	子どもの健康管理・安全確保	73.2
3	子どもの活動の企画・実施	66.6
4	子どもの出欠席簿の記録作成	61.1
5	備品等の管理	54.5
6	学校や家庭への連絡	52.2
7	学習会・研修会への参加	50.2
8	子どもの遊び場の提供	45.4
9	事業計画の作成	42.4
10	地域への対応・行政との連絡	41.9
11	連絡帳等の記録作成	34.8
12	おやつ等の準備提供	17.9
13	その他	6.3

7 教室の主な活動分野		(%)
1	自由遊び	85.9
2	工作	70.5
3	年中行事	61.1
4	めんこやこまなどの昔遊び	60.3
5	自然体験	18.7
6	清掃活動	18.7
7	お菓子作りなどの調理体験	17.7
8	その他	13.2
9	科学実験	8.6
10	そろばん	1.0

8 謝金		(%)
1	支給されている	77.6
2	内容によって支給されている	1.7
3	支給されていない	20.3

II. 放課後活動以前に経験したボランティア活動や考え方について

1 参加経験のあるボランティア (%)

1	PTA役員・委員	66.7
2	地域の子ども会の世話役	50.0
3	自治会の役員	49.8
4	防犯パトロール(子どもの登下校時の安全確保も含む)	42.4
5	学校での授業支援	28.5
6	地域美化ボランティア	16.9
7	読み聞かせのボランティア	16.4
8	福祉ボランティア	15.9
9	民生児童厚生員	9.1
10	学校での部活動の指導	8.6
11	全くしたことがない	7.9
12	その他	7.8
13	少年野球やサッカーなどのコーチ	6.1
14	公民館や生涯学習センターでのボランティア	5.8
15	図書館や美術館でのボランティア	3.3
16	消防団	2.6
17	災害派遣ボランティア	2.2

SQ1 一番熱心に取り組んだ活動 (%)

1	PTA役員・委員	41.0
2	地域の子ども会の世話役	10.8
3	自治会の役員	9.7
4	読み聞かせのボランティア	5.0
5	その他	4.5
6	福祉ボランティア	4.1
7	少年野球やサッカーなどのコーチ	4.0
8	学校での授業支援	3.6
9	民生児童厚生員	3.4
10	学校での部活動の指導	3.1
11	地域美化ボランティア	1.6
12	公民館や生涯学習センターでのボランティア	1.3
13	防犯パトロール(子どもの登下校時の安全確保も含む)	1.1
14	図書館や美術館でのボランティア	1.1
15	消防団	0.2
16	災害派遣ボランティア	0.2
17	全くしたことがない	0.0

SQ2 参加の頻度 (%)

1	1週間に5日以上	2.5
2	1週間に2~4	24.1
3	1週間に1日	17.8
4	1ヶ月に1~3回	40.5
5	長期の休みのみ	1.3
6	特別なイベント時のみ	11.0

SQ3 参加期間 (%)

1	単発・1週間以内	2.3
2	1ヶ月ほど	0.5
3	2ヶ月~半年ほど	0.7
4	半年~1年ほど	12.6
5	1年~5年ほど	44.2
6	5年以上	37.6

SQ4 参加した理由 (%)

1	子どもや孫のためになるから。	47.7
2	地域に貢献したいから。	37.1
3	活動内容が楽しそうだったから。	28.2
4	自分の経験が必要とされていたから。	25.7
5	必要に迫られたから。	21.8
6	人生において生きがいになりそうだから。	20.9
7	地域の方が取り組んでいるから。	20.5
8	自治会などで持ち回り(義務)だから。	19.6
9	自分の趣味が生かせるから。	16.2
10	自分の職場での経験や能力が生かせるから。	12.1
11	家族が取り組んでいるから。	5.8
12	その他	4.3

2 参加しなかった理由 (%)

1	時間的に余裕がなかったから。	77.1
2	活動に参加するための方法がわからなかったから。	25.0
3	どんな活動があるのかわからなかったから。	22.9
4	ボランティアをする時間を、仕事の時間に充てたかったから。	14.6
5	金銭的に余裕がなかったから。	4.2
6	ボランティアをする時間を、自分の時間に充てたかったから。	4.2
7	ボランティアで活かせる能力がなかったから。	4.2
8	体力的に余裕がなかったから。	2.1
9	家族の理解が得られなかったから。	2.1
10	人間関係がわずらわしいと感じたから。	0.0
11	職場の理解が得られなかったから。	0.0
12	ボランティアをすることに、価値を見いだせなかったから。	0.0
13	その他	0.0

3 どうしたらボランティアに参加するか (%)

1	時間的に余裕があれば。	75.0
2	過度の負担なく参加できたら。	69.7
3	自分ができると求められていることが合致したら。	59.9
4	ボランティアの内容に関する情報があれば。	51.2
5	家族の理解があれば。	47.0
6	定期的にはなく、好きな時に参加できたら。	44.2
7	体力的に余裕があれば。	39.9
8	ボランティアに関する情報提供があれば。	32.0
9	金銭的な報酬が得られれば。	29.8
10	社会的評価が得られれば。	19.4
11	職場の理解があれば。	17.2
12	ボランティアに関する研修や講座の開催があれば。	14.6
13	ボランティアで活かせる能力が身につけられたら。	13.9
14	ボランティア休暇制度など整備ができれば。	11.1
15	その他	2.2
16	何があっても参加する気にはならない。	1.7

Ⅲ. 放課後子どもプランに対する考え方や課題

1 指導員として研修の受講経験 (%)

1	受講したことがある	60.9
2	研修はあるが、受講はしていない	12.6
3	研修がないため受講していない	22.8

2 役立った研修 (%)

1	ケガや事故に対する応急処置や初動対応について	55.1
2	特別支援に関する知識・技法について	52.1
3	子どもの安全管理と防犯などの安全対策について	50.0
4	子どもの発達や子どもの心理について	46.8
5	放課後子どもプランの取り組み事例の紹介	35.0
6	子どもの遊びや体験活動の手法について	34.8
7	子どもとのコミュニケーションについて	33.7
8	地域の子どもの子育てを取り巻く現状について	25.4
9	放課後子どもプランでの連携方策	20.9
10	生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論	15.5
11	活動プログラムの企画・実施方策について	14.4
12	育児・保育に関する知識・技法について	13.1
13	パソコンの基本的な操作方法などについて	12.6
14	ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策	9.1
15	体験活動のフィールドや受入施設等の紹介	5.6
16	広報・プレゼンテーションに関する技法について	4.3
17	その他	1.1

3 あれば受講してみたい研修 (%)

1	子どもの発達や子どもの心理について	41.2
2	子どもとのコミュニケーションについて	33.8
3	子どもの遊びや体験活動の手法について	32.5
4	ケガや事故に対する応急処置や初動対応について	30.3
5	特別支援に関する知識・技法について	29.8
6	放課後子どもプランの取り組み事例の紹介	26.7
7	子どもの安全管理と防犯などの安全対策について	25.7
8	地域の子どもの子育てを取り巻く現状について	23.8
9	活動プログラムの企画・実施方策について	21.4
10	ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策	20.9
11	パソコンの基本的な操作方法などについて	16.2
12	生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論	15.7
13	育児・保育に関する知識・技法について	12.9
14	体験活動のフィールドや受入施設等の紹介	11.8
15	放課後子どもプランでの連携方策	10.9
16	広報・プレゼンテーションに関する技法について	7.1
17	その他	1.2

4 活動を通しての自身の変化 (%)

1	保護者と挨拶を交わしたり、かかわりを持ったりするようになった	67.9
2	地域の子どもに対する意識や関心が高くなった	65.7
3	地域において色々な子どもに声をかけたり、交流を持ったりするようになった	63.9
4	学校の関係者とかかわりを持つようになった	60.4
5	地域の人と挨拶を交わしたり、よく話したりするようになった	51.8
6	子どもの居場所づくりに関する各地の取り組みに対して意識・関心が高くなった	46.0
7	地域の学校や子どもの集まる施設について意識・関心が高くなった	34.4
8	地域の様々な問題について地域の人と話し合ったりするようになった	25.7
9	地域の団体・組織の活動に以前より積極的に参加するようになった	18.5
10	その他	2.3

5 活動における問題点 (%)

1	学校との連携や教員との連絡調整	31.5
2	子どもが参加しやすい企画の立案	27.8
3	子どもの保護者への参加の呼びかけ	27.6
4	保護者からの要望等への対応	21.9
5	学校行事との調整	20.7
6	安全管理員等の確保	15.7
7	関係団体との連携や講師の確保	9.1
8	指導員相互の連絡調整	8.9
9	企画を実施する際の調整	8.1
10	安全管理員等の登録・管理・適正な配置	7.0
11	市区町村教育委員会等との連絡調整	5.6
12	その他	5.1
13	コーディネーターと指導者等との役割分担	4.5

6 行政への要望など (%)

1	予算の充実	47.8
2	保護者との理解・協力ができるような仕組みづくり	43.7
3	指導員・ボランティアの人材の確保	39.7
4	子どものニーズに合った実施内容への改良	27.9
5	研修の充実と資質向上	21.5
6	指導員間の情報交換の場作り	19.5
7	地域施設の積極的な開放	18.0
8	コーディネーターとなる人材の確保	15.6
9	関係機関や支援団体との連携強化	15.1
10	指導者間での連携強化	12.7
11	その他	3.8

現在携わっている教室のクロス表

※便宜的に調査票とは項目の並びを変えている設問があります。

属性

性別		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	男性	10.3	24.9	32.8
2	女性	89.7	75.1	67.2

年代		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	～20代	10.3	0.8	1.4
2	30代	8.8	2.0	11.0
3	40代	39.7	31.7	20.7
4	50代	32.4	35.7	15.2
5	60代	8.8	28.6	27.6
6	70代～	0.0	1.3	24.1

職業		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	会社員・団体職員	57.4	20.8	5.0
2	パート・アルバイト	20.4	15.2	9.9
3	主婦	18.5	40.3	49.6
4	自由業	3.7	0.3	2.1
5	公務員	0.0	8.2	1.4
6	教諭	0.0	1.7	0.0
7	自営業	0.0	0.8	11.3
8	無職	0.0	12.7	20.6

I. 放課後子どもプランとの関わり方について

1 現在携わっている活動		(%)
1	すくすくスクール	
2	はまっ子ふれあいスクール	
3	放課後キッズクラブ	
4	放課後児童クラブ	
5	その他	

2 現在の立場		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	クラブマネージャー	0.0	0.0	1.4
2	サブマネージャー	0.0	0.0	1.4
3	プレイングパートナー	0.0	0.0	0.7
4	サポーター	0.0	0.0	26.2
5	チーフパートナー	0.0	50.5	0.0
6	アシスタントパートナー	7.2	49.5	0.7
7	主任常勤指導員	52.2	0.0	0.0
8	常勤指導員	11.6	0.0	0.7
9	補助指導員	29.0	0.0	0.0
10	無償ボランティア	0.0	0.0	64.8
11	その他	0.0	0.0	4.1

3 活動の頻度		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	1週間に5日以上	64.7	50.4	4.1
2	1週間に2～4	0.0	1.0	36.3
3	1週間に1日	33.8	46.8	10.3
4	1ヶ月に1～3回	0.0	0.0	0.7
5	長期の休みのみ	1.5	1.5	15.8
6	特別なイベント時のみ	0.0	0.0	29.5
7	その他	0.0	0.3	3.4

4 活動場所		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	小・中学校	98.5	99.0	99.3
2	地域の施設(地区センター・集会所)	1.5	0.5	0.7
3	民間施設	0.0	0.5	0.0
4	その他	0.3	0.0	0.0
5	児童館・児童センター	0.0	0.0	0.0
6	公民館	0.0	0.0	0.0
7	地域のスポーツ施設	0.0	0.0	0.0
8	保育所・幼稚園	0.0	0.0	0.0
9	生涯学習センター	0.0	0.0	0.0

5 活動形態(複数回答)		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	屋内での自由遊び	98.6	95.0	27.2
2	屋外での自由遊び	98.6	99.2	39.5
3	講師を招いての企画	87.0	81.4	50.3
4	スタッフによる企画	62.3	55.8	42.9
5	その他	8.7	5.3	11.6

6 教室における役割(複数回答)		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	子どもと一緒に遊ぶ・活動の指導をする	97.1	95.7	64.6
2	子どもの健康管理・安全確保	88.4	93.7	8.8
3	子どもの活動の企画・実施	78.3	77.1	30.6
4	学習会・研修会への参加	76.8	59.0	13.6
5	おやつ等の準備提供	75.4	12.8	2.7
6	子どもの出欠席簿の記録作成	73.9	79.4	4.8
7	備品等の管理	69.6	70.1	4.1
8	学校や家庭への連絡	69.6	67.1	3.4
9	子どもの遊び場の提供	58.0	57.3	6.8
10	地域への対応・行政との連絡	58.0	48.5	15.6
11	事業計画の作成	53.6	53.0	7.5
12	連絡帳等の記録作成	42.0	45.5	1.4
13	その他	5.8	5.0	9.5

7 教室の主な活動分野		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	自由遊び	100.0	99.7	42.2
2	工作	92.8	82.7	27.9
3	年中行事	87.0	62.8	43.5
4	お菓子作りなどの調理体験	82.6	12.8	4.1
5	めんこやこまなどの昔遊び	76.8	69.6	27.2
6	自然体験	60.9	16.8	4.8
7	清掃活動	46.4	18.3	2.0
8	科学実験	15.9	10.1	1.4
9	その他	8.7	7.0	33.3
10	そろばん	0.0	0.3	3.4

8 謝金		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	支給されている	92.8	100.0	2.7
2	内容によって支給されている	7.2	0.0	5.5
3	支給されていない	0.0	0.0	91.8

II. 放課後活動以前に経験したボランティア活動や考え方について

1 参加経験のあるボランティア

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	PTA役員・委員	73.9	71.1	53.1	***
2	地域の子ども会の世話役	59.4	58.5	25.9	***
3	自治会の役員	59.4	53.0	36.1	***
4	防犯パトロール(子どもの登下校時の安全確保も含む)	43.5	42.0	43.5	
5	学校での授業支援	40.6	29.4	20.4	***
6	地域美化ボランティア	30.4	12.8	22.4	***
7	福祉ボランティア	24.6	15.8	11.6	**
8	読み聞かせのボランティア	17.4	14.8	20.7	
9	民生児童厚生員	15.9	7.0	10.9	**
10	消防団	10.1	2.0	0.7	***
11	公民館や生涯学習センターでのボランティア	10.1	6.0	2.7	*
12	学校での部活動の指導	8.7	10.1	5.4	
13	その他	8.7	7.5	7.5	
14	少年野球やサッカーなどのコーチ	7.2	7.5	2.7	
15	全くしたことがない	7.2	6.3	11.6	
16	災害派遣ボランティア	5.8	1.8	1.4	*
17	図書館や美術館でのボランティア	2.9	2.3	6.1	*

SQ1 一番熱心に取り組んだ活動

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	PTA役員・委員	51.7	47.0	28.9	***
2	学校での授業支援	10.0	3.9	0.8	
3	地域の子ども会の世話役	8.3	14.4	5.0	
4	福祉ボランティア	8.3	3.7	4.1	
5	少年野球やサッカーなどのコーチ	5.0	5.1	0.8	
6	民生児童厚生員	5.0	2.3	6.6	
7	全くしたことがない	5.0	3.1	9.1	
8	自治会の役員	1.7	9.0	17.4	
9	読み聞かせのボランティア	1.7	4.2	11.6	
10	公民館や生涯学習センターでのボランティア	1.7	1.7	0.0	
11	災害派遣ボランティア	1.7	0.0	0.0	
12	学校での部活動の指導	0.0	3.4	4.1	
13	防犯パトロール(子どもの登下校時の安全確保も含む)	0.0	0.3	3.3	
14	消防団	0.0	0.3	0.0	
15	図書館や美術館でのボランティア	0.0	0.8	2.5	
16	地域美化ボランティア	0.0	0.8	5.8	
17	その他	0.0	0.0	0.0	

SQ2 参加の頻度

		(%)		
		キッズ	はまっ子	すくすく
1	1週間に5日以上	0.0	3.6	2.3
2	1週間に2~4	31.1	24.2	23.1
3	1週間に1日	11.5	17.8	22.3
4	1ヶ月に1~3回	45.9	42.6	36.9
5	長期の休みのみ	1.6	1.4	0.8
6	特別なイベント時のみ	9.8	10.3	14.6

SQ3 参加期間

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	単発・1週間以内	1.6	2.2	1.6	**
2	1ヶ月ほど	1.6	0.0	1.6	
3	2ヶ月~半年ほど	3.1	0.3	0.8	
4	半年~1年ほど	10.9	13.7	11.1	
5	1年~5年ほど	39.1	49.3	38.1	
6	5年以上	43.8	34.5	46.8	

SQ4 参加した理由

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	子どもや孫のためになるから。	51.6	46.9	49.2	
2	地域に貢献したいから。	37.5	34.3	43.1	
3	自分の経験が必要とされているから。	32.8	26.5	21.5	
4	地域の方が取り組んでいるから。	28.1	19.3	20.0	
5	活動内容が楽しそうだったから。	25.0	30.3	23.8	
6	必要に迫られたから。	17.2	24.7	15.4	*
7	自分の趣味が生かせるから。	15.6	14.7	23.1	*
8	自分の職場での経験や能力が生かせるから。	15.6	13.7	4.6	**
9	人生において生きがいになりそうだから。	15.6	16.4	35.4	***
10	自治会などで持ち回り(義務)だから。	14.1	23.9	8.5	***
11	その他	7.8	3.2	5.4	
12	家族が取り組んでいるから。	6.3	6.2	3.8	

2 参加しなかった理由

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	時間的に余裕がなかったから。	60.0	76.0	88.2	
2	金銭的に余裕がなかったから。	20.0	4.0	0.0	
3	ボランティアをする時間を、仕事の時間に充てたかったから。	20.0	16.0	11.8	
4	ボランティアで活かせる能力がなかったから。	20.0	4.0	0.0	
5	どんな活動があるのかわからなかったから。	20.0	16.0	35.3	
6	体力的に余裕がなかったから。	0.0	4.0	0.0	
7	家族の理解が得られなかったから。	0.0	4.0	0.0	
8	職場の理解が得られなかったから。	0.0	0.0	0.0	
9	ボランティアをする時間を、自分の時間に充てたかったから。	0.0	8.0	0.0	
10	ボランティアをすることに、価値を見いだせなかったから。	0.0	0.0	0.0	
11	活動に参加するための方法がわからなかったから。	0.0	12.0	52.9	***
12	人間関係がわずらわしいと感じたから。	0.0	0.0	0.0	
13	その他	0.0	0.0	0.0	

3 どうしたらボランティアに参加するか

		(%)			
		キッズ	はまっ子	すくすく	
1	時間的に余裕があれば。	73.9	75.4	74.8	
2	過度の負担なく参加できたら。	71.0	71.4	63.9	
3	自分ができることと求められていることが合致したら。	56.5	62.3	56.5	
4	ボランティアの内容に関する情報があれば。	53.6	50.3	49.7	
5	家族の理解があれば。	49.3	45.7	48.3	
6	定期的にはなく、好きな時に参加できたら。	46.4	44.2	42.2	
7	体力的に余裕があれば。	40.6	44.7	25.2	***
8	金銭的な報酬が得られれば。	39.1	32.2	19.7	***
9	ボランティアに関する情報提供があれば。	33.3	31.7	31.3	
10	社会的評価が得られれば。	23.2	20.4	14.3	
11	職場の理解があれば。	17.4	20.4	8.2	***
12	ボランティア休暇制度など整備ができたら。	11.6	13.3	4.8	**
13	ボランティアに関する研修や講座の開催があれば。	7.2	14.8	17.7	
14	ボランティアで活かせる能力が身につけられたら。	7.2	14.3	16.3	
15	その他	1.4	2.5	2.0	
16	何があっても参加する気にはならない。	0.0	2.3	0.7	

Ⅲ. 放課後子どもプランに対する考え方や課題

1 指導員として研修の受講経験 (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 受講したことがある	92.5	72.3	20.9	***
2 研修はあるが、受講はしていない	4.5	13.1	17.9	
3 研修がないため受講していない	3.0	14.6	61.2	

2 役立つ研修 (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 ケガや事故に対する応急処置や初動対応について	77.4	52.1	26.7	***
2 子どもの安全管理と防犯などの安全対策について	75.8	44.8	40.0	***
3 特別支援に関する知識・技法について	67.7	53.8	3.3	***
4 子どもの発達や子どもの心理について	64.5	43.4	43.3	***
5 子どもとのコミュニケーションについて	56.5	27.6	46.7	***
6 子どもの遊びや体験活動の手法について	54.8	31.1	30.0	***
7 活動プログラムの企画・実施方策について	35.5	10.5	6.7	***
8 放課後子どもプランの取り組み事例の紹介	33.9	36.0	30.0	
9 地域の子どもの育ちや子育てを取り巻く現状について	33.9	19.6	60.0	***
10 育児・保育に関する知識・技法について	29.0	9.8	10.0	***
11 放課後子どもプランでの連携方策	25.8	18.9	26.7	
12 生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論	21.0	12.6	30.0	**
13 ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策	14.5	5.9	26.7	***
14 広報・プレゼンテーションに関する技法について	14.5	1.4	10.0	***
15 パソコンの基本的な操作方法などについて	12.9	12.9	3.3	
16 体験活動のフィールドや受入施設等の紹介	8.1	4.2	13.3	*
17 その他	0.0	1.4	0.0	

3 あれば受講してみたい研修 (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 子どもの発達や子どもの心理について	56.5	39.9	36.7	**
2 子どもの遊びや体験活動の手法について	34.8	35.9	23.1	**
3 特別支援に関する知識・技法について	33.3	34.7	15.6	***
4 子どもとのコミュニケーションについて	31.9	33.2	36.7	
5 活動プログラムの企画・実施方策について	27.5	22.6	13.6	**
6 ボランティアなどの地域人材の確保・連携方策	24.6	17.8	26.5	*
7 放課後子どもプランの取り組み事例の紹介	18.8	30.7	19.0	***
8 地域の子どもの育ちや子育てを取り巻く現状について	18.8	23.6	26.5	
9 子どもの安全管理と防犯などの安全対策について	18.8	27.9	21.1	
10 体験活動のフィールドや受入施設等の紹介	17.4	11.6	9.5	
11 育児・保育に関する知識・技法について	15.9	13.1	9.5	
12 ケガや事故に対する応急処置や初動対応について	15.9	34.7	25.9	***
13 パソコンの基本的な操作方法などについて	15.9	17.1	13.6	
14 生涯学習や社会教育、児童福祉に関する概論	11.6	16.3	17.0	
15 広報・プレゼンテーションに関する技法について	7.2	6.8	8.2	
16 放課後子どもプランでの連携方策	2.9	11.3	14.3	**
17 その他	1.4	0.8	2.0	

4 活動を通しての自身の変化 (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 保護者と挨拶を交わしたり、かかわりを持ったりするようになった	76.8	74.9	44.9	***
2 地域の子どもの意識や関心が高くなった	69.6	64.3	61.2	
3 学校の関係者とかかわりを持つようになった	65.2	60.3	59.9	
4 地域において色々な子どもに声をかけたり、交流を持ったりするようになった	63.8	64.3	70.7	
5 子どもの居場所づくりに関する各地の取り組みに対して意識・関心が高くなった	60.9	48.7	30.6	***
6 地域の人と挨拶を交わしたり、よく話したりするようになった	59.4	48.0	57.1	*
7 地域の学校や子どもの集まる施設について意識・関心が高くなった	40.6	35.9	27.9	
8 地域の様々な問題について地域の人と話し合ったりするようになった	34.8	22.4	29.3	**
9 地域の団体・組織の活動に以前より積極的に参加するようになった	29.0	16.6	19.0	*
10 その他	1.4	2.8	1.4	

5 活動における問題点 (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 子どもの保護者への参加の呼びかけ	42.0	20.1	41.5	***
2 子どもが参加しやすい企画の立案	30.4	26.4	31.3	
3 学校行事との調整	27.5	20.1	19.7	
4 学校との連携や教員との連絡調整	23.2	36.9	20.4	***
5 保護者からの要望等への対応	23.2	26.4	8.2	***
6 指導員相互の連絡調整	20.3	7.8	6.8	***
7 安全管理員等の確保	18.8	18.8	6.8	***
8 企画を実施する際の調整	17.4	6.5	6.8	***
9 安全管理員等の登録・管理・適正な配置	13.0	7.3	2.7	**
10 関係団体との連携や講師の確保	10.1	8.0	11.6	
11 その他	10.1	5.3	2.0	**
12 コーディネーターと指導者等との役割分担	5.8	4.3	4.1	
13 市区町村教育委員会等との連絡調整	4.3	6.3	4.1	

6 行政への要望など (%)

	キッズ	はまっ子	すくすく	
1 保護者との理解・協力ができるような仕組みづくり	50.7	42.5	44.2	
2 予算の充実	44.9	58.5	19.0	***
3 指導員・ボランティアの人材の確保	43.5	40.5	36.1	
4 地域施設の積極的な開放	43.5	11.3	25.2	***
5 研修の充実と資質向上	33.3	22.4	12.9	***
6 指導員間の情報交換の場作り	27.5	18.6	17.7	
7 関係機関や支援団体との連携強化	26.1	14.6	10.2	***
8 コーディネーターとなる人材の確保	24.6	15.3	11.6	**
9 指導者間での連携強化	20.3	12.1	10.2	
10 子どものニーズに合った実施内容への改良	14.5	30.7	26.5	**
11 その他	4.3	4.0	2.7	

平成20年度 文部科学省委託事業
「総合的な放課後対策推進のための調査研究」(報告)

放課後子ども教室のボランティア指導員等に関する調査

平成21年2月

【編集・発行】

特例財団法人 青少年野外教育財団
〒060-0009 札幌市中央区北9条西18丁目35-89
TEL.011-618-7772 FAX.011-618-7773
<http://www.yagai.or.jp>